

えひめ愛顔の子ども芸術祭 2025 応募用紙

作品についての
作文

作品タイトル:

以和為貴

書は見るものであり、また世を見つめる目がある。
個性の尊重が心の断を生まず、未来をどう
生き抜くか。甲冑占トの問いとネケリに乗せる
その答えは和の精神。その答えに辿り着
くとき、ふたつは開眼する(前後書二字)。

※音楽を使用される場合は、著作権関係の処理をお願いします。

